

平成30年

8月25日(土)

午前10時～ 調査報告

午後1時～ 講演 田中 裕 (茨城大学人文社会科学部)

「石岡市舟塚山古墳からみた5世紀の大変革」

常陸風土記の丘研修室

先着50人 当日入園無料

第4回

石岡市文化財調査報告会

発掘調査速報展

石岡を掘る4

—古墳特集—

7月27日(金)～10月28日(日)

午前9時～午後5時

常陸風土記の丘展示室

入園料 大人(16才以上) 310円

小人(6才以上16才未満) 150円

石岡市教育委員会 文化振興課

TEL 0299-43-1111

常陸風土記の丘

〒315-0007 石岡市染谷1646 TEL 0299-23-3888

国指定史跡 舟塚山古墳

第4回 石岡市文化財調査報告会

平成 29 年 4 月、石岡市に新たな指定文化財が誕生しました。石岡地区鹿の子 3 丁目に存在する鹿の子大塚山古墳です。径約 30m の円墳で、古墳時代終末期(7 世紀前半)の築造と考えられる古墳です。7 世紀後半には南東約 2 km、現在の石岡小学校の地に常陸国府が建設されます。鹿の子大塚山古墳は、国府に近い古墳で、しかも築造されたのは国府建設の直前。古墳から古代国家への動向を考えるうえで、鍵となる古墳と言えます。

また、平成 30 年 2 月には、東日本第 2 位の規模を誇る国指定の前方後円墳である舟塚山古墳の最新の測量調査・探査の成果が発表されました。その成果によれば、埋葬施設はこれまで想定されていた石棺ではなく、木棺を粘土でくるんだ粘土槨の可能性が高いとされ、これまでの見解に大きな変更を迫るものとなりました。

そこで、第 4 回となる「文化財調査報告会」では、最新の古墳調査について特集いたします。

開催日 2018 (平成 30) 年 8 月 25 日 (土)

会場 常陸風土記の丘 研修室 (石岡市染谷 1646) ※当日は入園無料

プログラム

- 10:00 丸山古墳・佐自塚古墳出土のガラス小玉について
加藤 千里 (上高津貝塚ふるさと歴史の広場)
- 10:40 鹿の子大塚山古墳
谷仲 俊雄 (石岡市教育委員会 文化振興課)
- 11:20 かすみがうら市愛宕山古墳群とその周辺
大久保 隆史 (かすみがうら市歴史博物館)
- 12:00 休憩
- 13:00 石岡市舟塚山古墳からみた 5 世紀の大変革
田中 裕 (茨城大学人文社会科学部)
- 15:00 関連展示「石岡を掘る 4」展示解説



発掘調査速報展

石岡を掘る 4 古墳特集

文化財調査報告会で報告する遺跡をはじめ、最新の古墳時代の調査の成果を写真パネルと出土品によって紹介します。

主な遺跡・遺物 舟塚山古墳群 (北根本・中津川・高浜)、岩谷古墳 (青田)、鹿の子大塚山古墳 (鹿の子)、人物埴輪 (三村) ほか

会期 7 月 27 日 (金)~10 月 28 日 (日)

場所 常陸風土記の丘 展示室 (石岡市染谷 1646)

開園時間 午前 9 時~午後 5 時

休園日 月曜日 (祝祭日のときはその翌日)



入館料 大人 (16 才以上) 310 円

小人 (6 才以上 16 才未満) 150 円

舟塚山古墳出土
朝顔形埴輪

(『千葉県文化財センター研究紀要』27 より)

常陸風土記の丘

〒315-0007 石岡市染谷 1646

TEL 0299-23-3888

FAX 0299-23-7173

石岡市教育委員会
文化振興課

〒315-0195 石岡市柿岡 5680-1

TEL 0299-43-1111

FAX 0299-43-3130